



廿日市市立佐伯中学校 令和6年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

5月号 (No.4)

令和6年

5月8日 (水)

1年生からのメッセージ

5月1日(水)に生徒暮会が生徒会執行委員の運営で行われました。その中で4月にあった新入生歓迎会を終えた1年生の感想が披露されました。

「中学生になって、不安なことや分からないことがたくさんありますが、先輩たちの立派な姿をお手本に、少しずつ中学校生活に慣れていきたいと思います。」

「先輩たちが面白く、楽しく、丁寧に中学校生活について説明してくださったので、佐伯中学校の一員になった気持ちになり、緊張が少しほどけました。」

「1年生の印象に残るような様々な工夫がされていました。特に「みそあじ」の劇は面白かったです。また、部活動紹介や掃除の動画もすごかったです。最高な一日でした。」

「3年生がステージの上で堂々と発表していてカッコ良かったです。先輩たちからたくさんのことを教えていただき、一緒に学校行事を盛り上げていきたいと思いました。」

「私達1年生のために、長い時間をかけて準備してくださってありがとうございました。」

生徒会執行委員の思いが伝わって良かったですね。この先、様々な行事があります。執行委員を中心に全校生徒がひとつになって佐伯中学校を盛り上げてください。



掃除マイスター & あいさつマイスター

【掃除マイスター】 2年1組 佐々木 雪就 さん 3年1組 田中 結 さん

【あいさつマイスター】 2年1組 山本 朝陽 さん 溝口 結愛 さん 田村 惺梨 さん

マイスターバッジ獲得おめでとうございます。1年生も、獲得めざしていきましょう。

「いのちの大切さについて考える日」

今から11年前の平成25年5月8日、廿日市市内の中学3年生徒が自ら命を絶つという、大変悲しい、痛ましい出来事が起こりました。このような痛ましい出来事を繰り返さないために、廿日市市では翌年の平成26年から、5月8日を「いのちの大切さについて考える日」として、市内の全ての小・中学校で、いのちの大切さについて考える取組を行っています。

これまで佐伯中学校では、生徒会執行委員を中心に、「いのちの大切さを考える全校集会」を行ったり、道徳の授業で「いのちの大切さを考える学習」をしたりしてきました。今日は、各学年で道徳の授業を行い、「いじめは絶対に許されないこと」や「自分や他人の命を大切にすること」などについて、深く考えていきます。

これを機会に、家族の方とも「いのちの大切さ」についてじっくり話し合ってください。

【いじめについて、心に刻んでほしい3つのこと】

1 「いじめは絶対に許さない」

佐伯中学校は、どんな小さいいじめも許しません。

2 「自分や他人の命を大切にする」

いじめによって自分や他人の命が脅かされることがあってはなりません。そのためにも人を思いやり、認め合うことの大切さについて考え、行動してください。

3 「一人で抱え込まず、相談する」

いじめによって辛い思いをすることがないように、また、一人で抱え込むことがないように、話しやすい人に必ず相談してください。受けとめてくれる人が必ずいます。

※ 本校には、心の悩みを相談することができるスクールカウンセラーの桐原先生と、生活の中で抱えている様々な問題の解決を図る福祉の専門家のスクールソーシャルワーカーの阿部先生が、ほぼ毎週木曜日に在校しています。

※ 相談したい生徒や保護者の方は、遠慮なく、次の相談窓口の先生にご相談ください。

体罰・セクシャルハラスメント及びいじめ等の相談窓口 (0829) 72-1145

占部久恵教頭先生 生徒指導主事：秋田智恵先生 養護教諭：小田敦子先生

学年主任：森岡勝司先生、高浜のぞみ先生、高松宏樹先生

<気になることがありましたら、いつでもご相談ください。>